

個人情報の第三者への提供について

個人情報保護法では、個人情報取扱事業者（当組合を含む）は、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人情報を第三者に提供してはならないとされていますが、個人情報の通常必要な利用目的のうち、被保険者にとって利益となるもの、又は事業者側の負担が膨大である上、明示的な同意を得ることが必ずしも被保険者本人等にとって合理的であるとはいえないものについては、あらかじめ公表しておいて被保険者から特段明確な反対・留保の意思表示がないものについては「黙示的な同意」が得られたものとして取り扱ってよいこととされています。当組合では、以下の事項につきその趣旨に該当するものいたします。なお、同意されない場合は当組合までお申し出ください。

1. 医療費通知を世帯まとめて被保険者に行うこと。
2. 給付決定のお知らせ（保険給付金決定通知書）を事業主経由で行うこと。
3. 健保連に高額医療交付金を請求すること。
4. 生活習慣病健診および人間ドック受診者の検査結果について、当健康保険組合も健診機関からの送付により受け取ること。